



日本骨髄バンクの現状（平成 29 年 1 月末現在）

	12 月	1 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,464	2,651	469,348	691,532
患者登録者数	229	229	3,527	50,100
移植例数	81	72	—	20,309

■1 月の年代別ドナー登録者数（現在数）

10 代	3,511 人
20 代	70,354 人
30 代	140,070 人
40 代	200,889 人
50 代	54,524 人

■1 月の 20 歳未満の登録者 415 人

■1 月の区分別ドナー登録者数： 献血ルーム／678 人、献血併行型集団登録会／1,905 人、集団登録会／23 人、その他／45 人

■1 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数：262 件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 絵本「春ちゃんは元気です」原画パネル展、名古屋の献血ルームで実施

絵本「春ちゃんは元気です」の原画パネル展が、愛知県・名古屋大須万松寺献血ルームで開催されました（1 月 28 日～2 月 11 日）。4 歳で 2 回の骨髄移植を受けた春ちゃんの実話をもとにしたこの絵本は、各地の朗読会でも反響を呼んでおり、原画パネルは原作者の松田のぶお氏（春ちゃんのお父様）よりご提供いただきました。

オープニングには名古屋のご当地アイドル「BSJ プロジェクト」が応援に駆けつけ、大盛況のうちに終了しました。BSJ プロジェクトは、名古屋市内の大須万松寺献血ルームや栄献血ルームで毎週献血を呼びかけており、骨髄バンク推進イベントでのライブや司会、登録呼びかけなど、社会貢献活動を積極的に行っています。

日本骨髄バンクでは、「春ちゃんは元気です」原画パネルを無料で貸出します。お問い合わせは広報渉外部までお願いします（TEL 03-5280-8111）。

2 13 県の高等学校中心に卒業生チラシ配布

この春卒業する高校生や大学・短大・専門学校への入学生を対象に、骨髄バンクのチラシを配布しました。昨年度は 3 県の全高校で配布されましたが、今回は 13 県のほぼ全高校で配布され、大きく広がりを見せました（山形、埼玉、千葉、茨城、栃木、新潟、長野、愛知、兵庫、広島、徳島、香川、宮崎）。このうち栃木県では、県内高校のほか、成人式での配布にもご協力いただきました。チラシを配布した学校数は全体で約 1840 校、約 46 万枚にのぼります（前年度約 850 校、約 22 万枚）。ご尽力いただいた行政および学校のご担当者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

これから新しい人生の一步を踏み出す若い世代に、一人でも多く骨髄バンクを知るきっかけとなり、ドナー登録に結びつくことを期待します。

3 新たに 8 市でドナー助成制度スタート、全国で 200 を超える

骨髄バンクを介して骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度が、新たに 8 市でスタートしました。今までに導入した市区町村は全国で 206 になります。助成内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください（当法人 HP に問い合わせ一覧を掲載しています）。

■新たに導入した自治体

【山形県】○鶴岡市 ○天童市 ○村山市 【新潟県】○三条市 ○上越市
 【滋賀県】○湖南市 【岡山県】○赤磐市 ○新見市



4 読売巨人軍が骨髄バンク支援

2月11日（土）、読売巨人軍の宮崎キャンプ地「KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園」で骨髄バンクのPRとドナー登録会を行いました。宮崎県、日本赤十字社、地元ボランティアのご協力で2年連続の開催となります。特設ステージでは、移植経験者の豊永由希恵さんと、骨髄バンク普及大使の佐々原聖子さんがドナー登録を呼びかけました。例年になく寒さの厳しい1日となりましたが、8名の方にドナー登録いただきました。2月18日（土）は、読売巨人軍の那覇キャンプ地に場所を移し、ドナー登録会と献血を実施します。特設ステージでは、移植経験者の糸数美智子さんに体験談を話していただく予定です。 ※骨髄バンク公式Facebookもご覧ください。

5 「BANK！ BANK！」VOL. 5（1月号）発行のお知らせ

骨髄バンク・さい帯血バンクの理解を深めるための広報誌「BANK！ BANK！」VOL. 5（1月号）が日本赤十字社から発行されました。下記ウェブサイトでPDF・動画版を公開中のほか、献血ルームなどでは冊子として配布されています。また、非血縁者間造血幹細胞移植・採取を実施している各施設あてに、日本赤十字社から送付されています。

URL：<http://www.bmdc.jrc.or.jp/bankbank/index.html>

<https://www.facebook.com/bank.bank.jrc/>

6 非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

下記の施設が新たに非血縁者間骨髄採取施設・移植診療科として認定されました。

■非血縁者間骨髄採取施設

・北九州市立医療センター※

■非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設

・独立行政法人東京都健康長寿医療センター※

■非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科

・鹿児島大学病院 血液・腫瘍内科、小児科

これにより骨髄採取・移植認定施設は187施設、末梢血幹細胞採取・移植認定施設数は96施設となりました。（※は新基準での認定施設）

新規認定施設は、当法人HP＞患者さんへ＞移植認定病院、およびドナー登録されている方へ＞面談施設一覧でもご覧いただけます。

7 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
ドナー安全委員会	非公開	2月19日（日）12時半～15時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	2月21日（火）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
通常理事会	公開・一部非公開	3月24日（金）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

8 確認検査検体の翌日集荷のシステム対応について <コーディネーターの方へ>

確認検査検体の翌日集荷は、昨年 4 月 1 日確認検査予約分より、一定の件数枠内で運用を開始していますが、このたびコーディネーター支援システムの予約対応が可能となりました。

これに伴い、当初の翌日集荷の件数制限は撤廃します。翌日集荷（金曜、および休前日の採血分を除く）を依頼する場合は、事前に地区事務局に相談のうえご対応ください。

■運用開始日：平成 29 年 2 月 9 日 確認検査予約分から

9 「造血幹細胞移植推進事業フォーラム」開催のご案内 <医師・HCTCの方へ>

3月2日（木）～ 4日（土）に島根県松江市で開催される第39回日本造血細胞移植学会総会の会期中、「造血幹細胞移植推進事業フォーラム」が開催されます（JSHCT主催）。次第は第39回日本造血細胞移植学会総会HPでご確認ください。

(<http://square.umin.ac.jp/jshct39/index.html>)

■開催概要 日時：平成29年3月4日（土）8時00分～9時15分
会場：くにびきメッセ 1F 大展示場（第1会場）

10 「日本骨髄バンク 移植医療関係者意見交換会」開催のご案内（再掲） <医師・HCTCの方へ>

3月2日から島根県松江市で開催される第39回日本造血細胞移植学会総会期間中に「日本骨髄バンク 移植医療関係者意見交換会」を開催します。

今年度は新たな試みとして、骨髄バンクの課題についてコーディネーターに携わる医療現場の意見を共有し建設的な意見交換をするために、公開セッションの意見交換会（60分）を設けることとなりました。是非多数の方にご参加いただきますようお願いいたします。

■開催概要 日時：平成29年3月4日（土）10時50分～11時50分
会場：くにびきメッセ 1F 小ホール（第2会場）

※なお、同日10時20分～10時50分、同会場で日本骨髄バンク地区代表協力医師会議（非公開）を行います。

11 平成 29 年度調整医師委嘱更新手続きについて（再掲） <調整医師の方へ>

平成29年度も調整医師委嘱更新手続きが必要な先生方には、1月末までに書類を郵送しました。お手続きのうえ、2月28日（火）までにドナーコーディネーター部までご返送くださいますようお願いいたします。なお、所属施設規定の兼業依頼状が必要な先生方には2月末までに順次発送します。異動等の場合は、地区事務局またはドナーコーディネーター部へお早めにご連絡ください。